

出典：日刊工業新聞 2006年7月26日(水曜日)

地域バイオマス熱
利用フィールド事業
NEDOが銘建
などの件を採択

新エネルギー・産業技術
総合開発機構（NEDO）は、2010年にバイ
オマス熱利用で308万キロワットの達成に向けて初め
ての事業となる地域バイオマス熱利用フィールド
事業で、木質バイオマス燃料を使った銘建工業
(岡山県真庭市)の直接燃焼など6件を採択した。
このほか日本総合研究所、前沢工業、コーンズ
エージーなどが鹿児島で共同で行うメタノン濃縮裝
置を使ったバイオガス燃料化、木村産業(岩手県
一戸町)によるバークチップでの製材工場の乾燥
工程利用、士幌町農協(北海道士幌町)の食品
加工残さの熱利用など。研究費用の2分の1をN
EDOが補助する。